I·O DATA

B-MANU200610-01

# ② セットアップガイド
# ESA-PEX

**注意** **本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。**
取り付ける前に本製品のシリアル番号(S/N)をメモしてください。(別紙【①はじめにお読みください】の【箱の中には】参照)

## 1 インストールする

●「サポートソフトCD-ROM」内のドライバソフトと「デバイスアンプラグユーティリティ」をインストールします。

### まだ本製品をパソコンに取り付けないでください

**注意** **●「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください**

「コンピュータの管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、以下の手順でアカウントの変更を行ってください。
①[スタート]→[ログオフ]を順にクリックします。
②[ユーザーの切り替え]をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。

**●どのアカウントが「コンピュータの管理者」かわからない場合**

①[スタート]→[コントロールパネル]を順にクリックします。
②[ユーザーアカウント]をダブルクリックします。
③[変更するアカウントを選びます]欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。

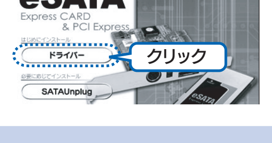
### 1.ドライバソフトのインストール

**ドライバソフトをインストールします。本製品をWindowsで使用できるようにします。**

❶ **本製品を取り付けていない状態で、パソコンの電源を入れます。**

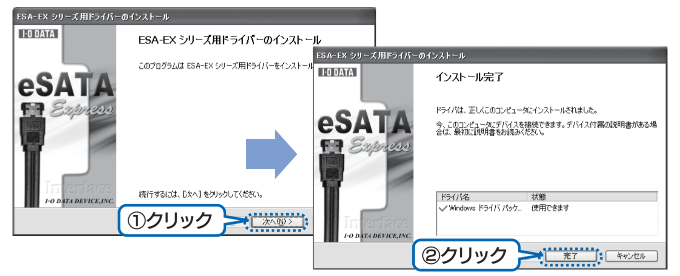
❷ **「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**

❸ **表示されたCDメニューの[ドライバー]ボタンをクリックします。**



**注意** CDメニューが表示されない場合･･･
1. [マイコンピュータ]を開きます。
2.サポートソフトが収録されているフォルダ(ESA_EX_xxx)をダブルクリックします。
3. [menu.exe]をダブルクリックします。
→ サポートソフトメニューが表示されます。

❹ **後は順に[次へ]、[完了]をクリックします。**


ESA-EX シリーズ用ドライバーのインストール
ESA-EX シリーズ用ドライバーのインストール
インストール完了
ドライバ名
状態
Windows ドライバ パッケ...
使用できます
①クリック
次へ(N) >
②クリック
完了
キャンセル

このプログラムは ESA-EX シリーズ用ドライバーをインストール

続行するには、[次へ] をクリックしてください。

ドライバは、正しくこのコンピュータにインストールされました。

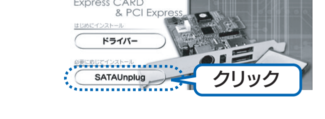
今、このコンピュータにデバイスを接続できます。デバイス付属の説明書がある場合は、最初に説明書をお読みください。

**以上でドライバソフトのインストールは終了です。**
**次に「デバイスアンプラグユーティリティ」をインストールします。**

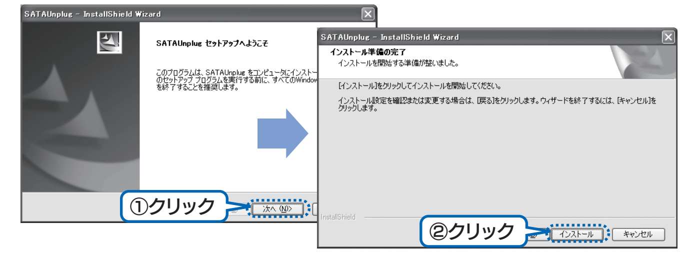
### 2.デバイスアンプラグユーティリティのインストール

**デバイスアンプラグユーティリティ(SATAUnplug:サタアンプラグ)をインストールします。**
**本製品に接続した弊社HDC-UXシリーズを取り外す際に使用します。**

❶ **表示されたCDメニュー画面の[SATAUnplug]ボタンをクリックします。**



❷ **後は順に[次へ]、[インストール]をクリックします。**


SATAUnplug - InstallShield Wizard
SATAUnplug - InstallShield Wizard
①クリック
次へ(N)>
②クリック
インストール
キャンセル
InstallShield

SATAUnplug セットアップへようこそ

このプログラムは、SATAUnplug をコンピュータにインストー
のセットアップ プログラムを実行する前に、すべてのWindow
を終了することを推奨します。

インストール準備の完了
インストールを開始する準備が整いました。

[インストール]をクリックしてインストールを開始してください。

インストール設定を確認または変更する場合は、[戻る]をクリックします。ウィザードを終了するには、[キャンセル]をクリックします。

❸ **[完了]ボタンをクリックします。**

**以上でドライバソフトと「デバイスアンプラグユーティリティ」(SATAUnplug)のインストールは終了です。**
**「サポートソフト」CD-ROMを取り出します。**

**注意** [デバイスアンプラグユーティリティ]使用時は、「コンピュータの管理者」のユーザーでご利用ください。
制限ユーザーでご利用になる場合は、別途「デバイス管理サービス」のインストールが必要になります。
詳細については、右の【[デバイス管理サービス]のインストール手順】を参照してください。

## 2 パソコンに取り付ける

●本製品をパソコンに取り付けます。

❶ **パソコンの電源を切ります。**

❷ **パソコンに接続されているケーブルを全て取り外します。**

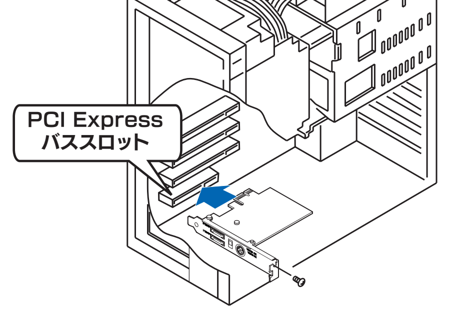
❸ **パソコンのカバーを取り外します。**
パソコンのカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

❹ **パソコンのPCI Expressバススロットのカバーを取り外します。**
PCI Expressバススロットカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

❺ **本製品をPCI Expressバススロットに取り付けます。**
①本製品をPCI Expressバススロットに取り付けます。
②本製品が固定されるように、ネジでとめます。
ネジはパソコンに付属のものをお使いください。

❻ **パソコンのカバーを取り付けます。**
**手順 ❸ と逆の手順でパソコンのカバーを取り付けます。**

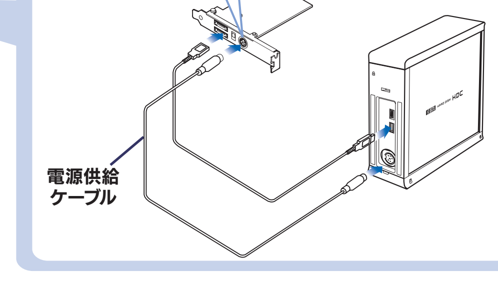
❼ **取り外したケーブルを全て接続します。**



**取り付けは終わりました。**
**以下の【3 取り付けを確認する】へお進みください。**

**参考** **●電源供給ケーブルで弊社HDC-UXシリーズに電源を供給する場合**
※弊社HDC-UXシリーズのみ対応しています。

添付の「電源供給ケーブル」を使用して、弊社HDC-UXシリーズに電源を供給することができます。
この場合、弊社HDC-UXシリーズにACアダプターを接続する必要がなくなります。下記のように、パソコン内部の「電源分岐ケーブル」を本製品の「電源入力コネクタ」に接続してからご利用ください。

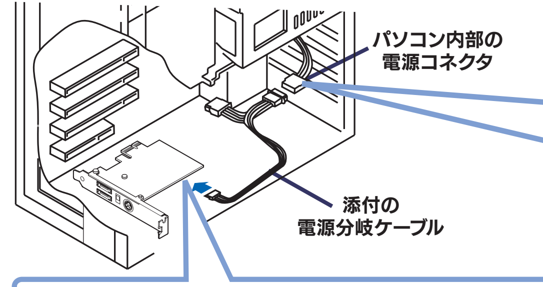


**注意** パソコン本体の電源供給に余裕がない場合は、HDC-UXシリーズが正しく動作しない場合があります。

○電源容量の目安
DC 5V/2A
DC 12V/2A

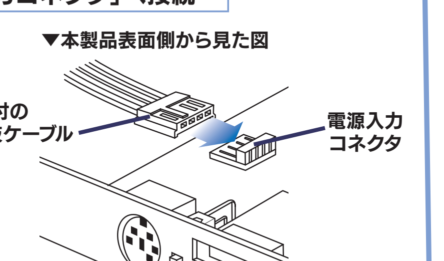
その場合は、HDC-UXシリーズ添付のACアダプターをご利用ください。

**添付の「電源分岐ケーブル」で、本製品上の「電源出力コネクタ」とパソコン内部の電源コネクタを接続します。**

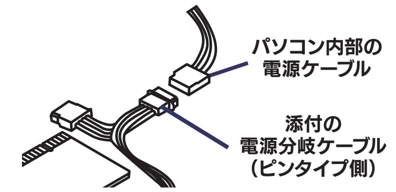


**「電源出力コネクタ」へ接続**

▼本製品表面側から見た図

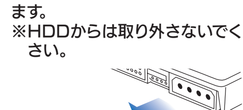


**パソコン内部の電源ケーブルへ接続**

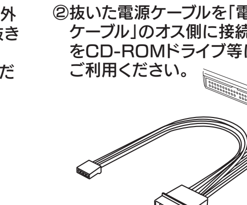

パソコン内部の電源ケーブル
添付の電源分岐ケーブル(ピンタイプ側)

**※「電源分岐ケーブル」のもう一方(メスタイプ側)は接続する必要はありません。**
**パソコン内部に空きの電源コネクタが無い場合のみ(以下参照)使用します。**

①CD-ROMドライブ等のHDD以外に接続している電源ケーブルを抜きます。
※HDDからは取り外さないでください。



②抜いた電源ケーブルを「電源分岐ケーブル」のオス側に接続し、メス側をCD-ROMドライブ等に接続してご利用ください。



## 3 取り付けを確認する

●Windows上で本製品の取り付けを確認します。

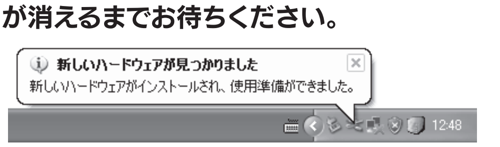
### まだ本製品に弊社HDC-UXシリーズは接続しないでください

❶ **パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。**

**注意** **●「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください**

「コンピュータの管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、以下の手順でアカウントの変更を行ってください。
①[スタート]→[ログオフ]を順にクリックします。
②[ユーザーの切り替え]をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。

❷ **しばらくすると、Windows画面に以下のような画面が表示されます。**
**画面が消えるまでお待ちください。**

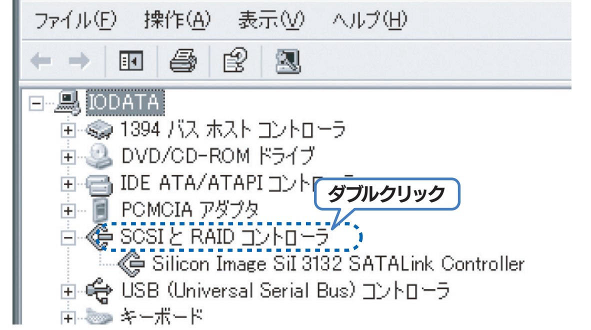


新しいハードウェアが見つかりました
新しいハードウェアがインストールされ、使用準備ができました。

❸ **[スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。**

❹ **[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。**

❺ **[SCSIとRAIDコントローラ]をダブルクリックして以下が表示されていることを確認します。**
[Silicon Image SiI 3132 SATALink Controller]


デバイス マネージャ
ファイル(F)
操作(A)
表示(V)
ヘルプ(H)
IODATA
1394 バス ホスト コントローラ
DVD/CD-ROM ドライブ
IDE ATA/ATAPI コントローラ
PCMCIA アダプタ
SCSI と RAID コントローラ
Silicon Image SiI 3132 SATALink Controller
USB (Universal Serial Bus) コントローラ
キーボード
ダブルクリック

**上記が表示されていれば本製品は使用できます。**

## 4 弊社HDC-UXシリーズを接続する

本製品に弊社HDC-UXシリーズを接続する場合、操作方法によっては機器およびディスクの破損もしくはデータの消失、または、Windowsの正常動作の妨げとなります。
必ず、HDC-UXシリーズに付属の取扱説明書、および、以下の注意事項をお読みください。

### 機器を接続する前に

本製品は、WindowsのACPI機能には対応しておりません。従って、本製品を取り付けた状態では以下の点にご注意ください。(詳細は別紙[①はじめにお読みください]の【スタンバイ機能を無効に設定する】参照)

●スタンバイ機能は無効に設定してください。
●Windows終了時の[スタンバイ]は実行しないでください。

**参考** **●ACPIとは…**
Intel、Microsoft、東芝、Compaq、Phoenixが共同で開発し、発表されたパソコンや周辺機器の電力管理を行なうための規格です。ACPIは、電力管理をOS側で一元管理します。ACPI対応であれば、接続した周辺機器の電力まで、OSで管理することができます。

### 機器の接続、取り外しおよび使用について

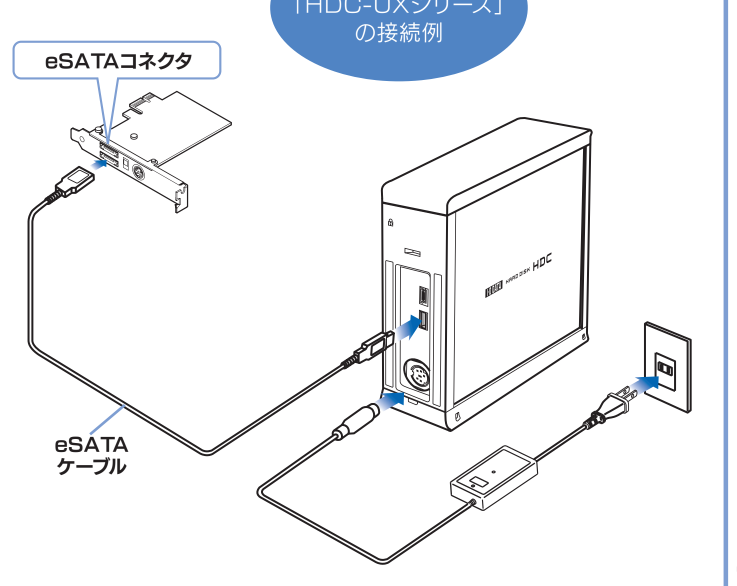
本製品に接続する弊社HDC-UXシリーズの接続および使用方法については、HDC-UXシリーズの取扱説明書を参照してください。

**●機器を取り外す場合→[デバイスアンプラグユーティリティ]**
機器を取り外す場合は、表面【1 インストールする】でインストールした「デバイスアンプラグユーティリティ」で行います。(詳細は、裏面【本製品からHDC-UXシリーズを取り外す場合】を参照してください。)

**注意** ●弊社HDC-UXシリーズは、電源連動機能により、本製品に接続してはじめて電源が入ります。
本製品接続前に、HDC-UXシリーズのACアダプターを電源コンセントに接続しておいてください。電源コンセントに接続していない場合、機器が認識されないなどの現象が発生し、正常に動作しません。
●本製品に弊社HDC-UXシリーズを接続した直後に、パソコンが止まったように見える場合があります。
そのまましばらくお待ちください。HDC-UXシリーズが認識され、使用できる状態になります。
●弊社HDC-UXシリーズの動作中に、ケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。

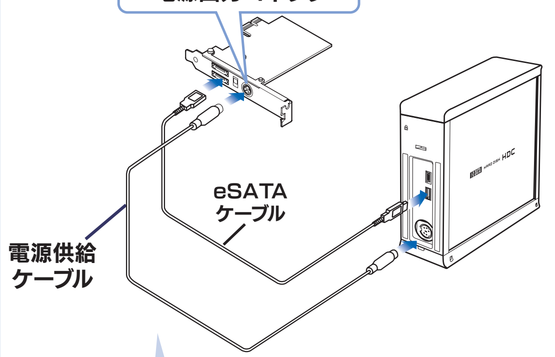
※HDC-UXシリーズには、電源スイッチがありません。
HDC-UXシリーズが正常に動作しない場合や認識されない場合は、いったんeSATAケーブルを抜いてからHDC-UXシリーズのACアダプターを接続し直した状態で、再度接続してください。また、必ずHDC-UXシリーズの取扱説明書もご覧ください。
※アプリケーションなどから弊社HDC-UXシリーズが認識されない場合は、Windowsを再起動してお試しください。

### 接続例



**●電源供給ケーブルで弊社HDC-UXシリーズに電源を供給する場合**
添付の「電源供給ケーブル」を使って、弊社HDC-UXシリーズに電源を供給することもできます。

**注意** ●「電源供給ケーブル」で弊社HDC-UXシリーズに電源を供給する場合、本製品の「電源入力コネクタ」にパソコン内部の電源ケーブルを接続しておく必要があります。詳細は、【2 パソコンに取り付ける】の個所を参照してください。
●弊社HDC-UXシリーズのみ対応しています。



「電源供給ケーブル」は、本製品、HDC-UXシリーズ以外には接続しないでください。
万が一、別の製品に接続した場合、予期せぬ現象の発生、あるいは、故障の原因となります。

### HDC-UXシリーズの接続を確認する

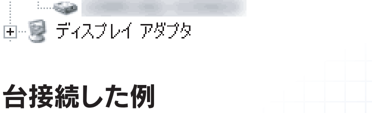
HDC-UXシリーズの接続は、Windows上で確認することができます。

❶ **[スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。**

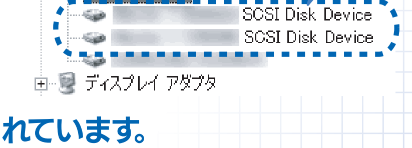
❷ **[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。**

❸ **[ディスクドライブ]をダブルクリックし、以下が表示されていることを確認します。**
[xxxxxxx xxxxxxx SCSI Disk Device]
※ xxxxxxx xxxxxxxにはメーカー名や型番が表示されます。

**▼1台のみ接続した例**



**▼2台接続した例**



**上記が表示されていればHDC-UXシリーズは正しく接続されています。**

## 困ったときには

本製品を使用していてトラブルがあった場合にご覧ください。

**弊社ホームページをご確認ください。**

サポートWebページ内には、過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。
こちらも参考になさってください。

**製品Q&A、Newsなど**

**http://www.iodata.jp/support/**

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

**最新サポートソフト**

**http://www.iodata.jp/lib/**

### ●本製品取り付け後、パソコンが起動しない<br>

### ●本製品が動作しない

### ●[デバイスマネージャ]で“!”マークがついている

**対 処** 本製品が正しく取り付けられているかご確認ください。パソコンの電源を切り、再度本製品に接続したハードディスクのeSATAケーブルや電源ケーブルが取り付けられているか、外れていないかを確認してください。

**対 処** 本製品に割り当て可能なIRQなどのリソースが不足していないかご確認ください。(右の[参考]参照)

**対 処** プラグ＆プレイに対応していないボードがある場合には、そのボードのリソース割り当てを変更してください。(リソースの変更方法に関しては、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。)リソース割り当ての変更ができない場合には、そのボードを取り外し、本製品と必要に応じて使い分けてください。

**対 処** 他の周辺機器を拡張スロットに増設した場合は、増設した周辺機器と割り込みやI/Oポートアドレスなどが重複している可能性があります。増設した周辺機器の取扱説明書を参照して、設定を確認してください。

### ●本製品を使用中に動作が不安定になる

**対 処** 本製品を接続しているPCIバススロットの位置を変えてみてください。

### 参考:割り込みの空きを作る

本製品が正常に動作しない場合は、割り込みIRQの空き(以下の【割り込み(IRQ)の空きについて】参照)が無いことが原因の1つとして考えられます。

**注意** **●割り込み(IRQ)の空きについて**
本製品はパソコン本体の割り込み(IRQ)を使用します。ただし、本製品はプラグアンドプレイ対応ボードで、パソコン本体側ですべて自動的にリソース(IRQ等)が割り振られるため、本製品側でIRQの指定ができません。よってIRQの空きの確認(パソコン本体側のリソース(IRQ等)の割り振りが正常か)など確認が必要となります。

**割り込み(IRQ)の空きの確認方法**

※画面はWindows XPのものですが、特に指示のない限りWindows 2000でも手順は同じです。

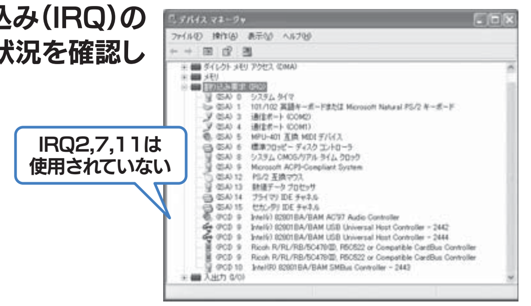
❶ **Windowsを終了し、パソコンの電源を切ります。**

❷ **本製品をPCIバススロットから取り外します。**

❸ **パソコンの電源を入れ、Windowsを起動後、[デバイスマネージャ]画面を開きます。**
([デバイスマネージャ]画面の開き方については、表面【3 取り付けを確認する】参照)

❹ **[表示]メニューから[リソース(種類別)]をクリックします。**

❺ **[割り込み要求(IRQ)]をダブルクリックして、割り込み(IRQ)の使用状況を確認します。**



❻ **空きがない場合は、他の機能を外すなどをして空きを作ってください。詳細はパソコンメーカーにご確認ください。**

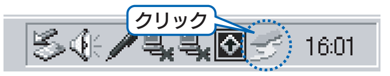
❼ **再起動して本製品、IDE機器を接続している場合はIDE機器が正常に動作するかご確認ください。**

パソコン本体(マザーボード)のBIOSセットアップメニューで設定できる場合もあります。詳細は各パソコンメーカーにご確認ください。
また、実装しているボードの取扱説明書も参照してください。

## 本製品からHDC-UXシリーズを取り外す場合

Windows使用中に以下の手順を行って、本製品に接続したHDC-UXシリーズを取り外すことができます。

❶ タスクトレイの「SATAUnplug」アイコンをクリックします。

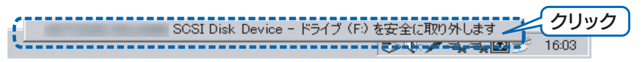


**注意** ●取り外し時は、コンピュータの管理者権限のユーザーでログオンしてご利用ください。
制限ユーザーで取り外したい場合は、[デバイス管理サービス]をインストールしてご利用ください。(以下の【「デバイス管理サービス」のインストール手順】参照)

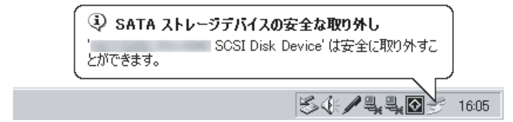
●本製品に接続した弊社HDC-UXシリーズにOSをインストールし、そこから起動した場合、そのドライブをSATAUnplugを使用して取り外すことはできません。
(グレー表示となります。)

●[SATAUnplug]では、本製品に接続した以外のドライブ(内蔵SATAハードディスクなど)もメニューに表示される場合があります。
誤って内蔵SATAドライブを取り外さないようご注意ください。
もし誤って内蔵SATAドライブを取り外してしまった場合は、パソコンを再起動してください。

❷ 表示された[xxxxx xxxxx SCSI Disk Device - ドライブ(x:)を・・・・・]をクリックします。


SCSI Disk Device - ドライブ (F:) を安全に取り外します

❸ 以下の画面を確認後、本製品から機器のケーブルを取り外します。


SATA ストレージデバイスの安全な取り外し
' SCSI Disk Device' は安全に取り外すことができます。

**注意** ●本製品に同時に2台のHDC-UXシリーズ接続時は、上記手順でケーブルを取り外した後、2台目の取り外し手順を行ってください。

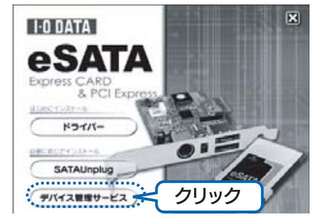
## 「デバイス管理サービス」のインストール手順

「デバイス管理サービス」は、管理者権限以外の制限ユーザーの場合でも本製品に接続した機器を取り外しできるようにするユーティリティです。
インストールするだけで有効になります。

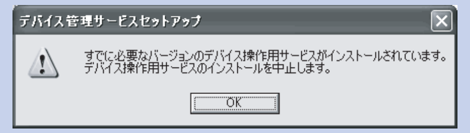
❶ 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

❷ **「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**

❸ **表示されたCDメニューの[デバイス管理サービス]ボタンをクリックします。**

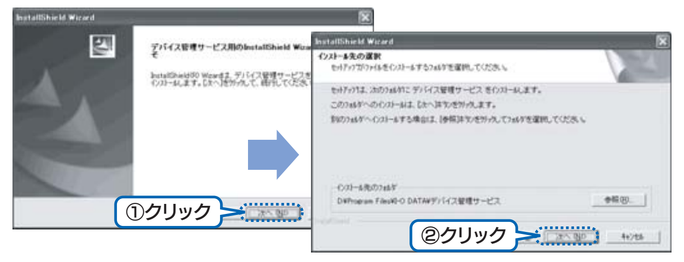


**注意** すでに「デバイス管理サービス」がインストールされている場合は、以下の画面が表示されます。
インストールの必要はありません。
[OK]ボタンをクリックして画面を閉じてください。


デバイス管理サービスセットアップ
すでに必要なバージョンのデバイス操作用サービスがインストールされています。
デバイス操作用サービスのインストールを中止します。

※「デバイス管理サービス」は、弊社HDCシリーズ、HDH-SUEHシリーズ等に添付されているものと同じものです。
以前に最新の「デバイス管理サービス」をインストールしていた場合は、上記画面が表示されますので、インストールの必要はありません。

❹ 後は順に[次へ]をクリックします。



❺ [完了]ボタンをクリックします。

**以上で「デバイス管理サービス」のインストールは終了です。**
**「サポートソフト」CD-ROMを取り出します。**

## 接続したHDC-UXシリーズにOSをインストールする

本製品に接続したHDC-UXシリーズにOSのインストールおよび本製品ドライバのインストールを行う方法を説明します。

**注意** ●以下の方法で作業する場合は、OSの再インストールが必要になりますが、ご使用のパソコン本体によりOSの再インストール方法が異なります。HDC-UXシリーズへのOSの再インストールなどに関する「お問い合わせ」「保証」「サポート」は、弊社およびパソコン本体メーカーでは致しかねます。ご了承ください。

●増設用のHDC-UXシリーズを起動用としてご使用になる場合は、環境の移行が完全に終了するまで、必ず元の環境を残してください。

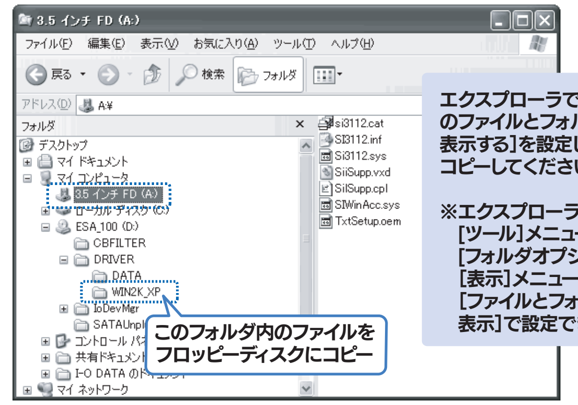
●OSをインストールする場合は、パソコンにフロッピーディスクドライブ、および、パソコン本体のIDEにCD-ROMドライブ(OSのCD-ROM読み取り用)が接続されている必要があります。

●起動用として設定後、インストールしたサポートソフトを削除すると、本製品が使用できなくなり、さらに、接続しているハードディスもすべて使用できなくなります。(OSも起動できなくなります。)
サポートソフト削除前に、必ず必要なデータはバックアップしてください。

### ■インストール時に必要なもの

●WindowsシステムCD-ROM

●「サポートソフト」CD-ROMの[DRIVER]フォルダ下の[WIN2K_XP]フォルダ内のすべてのファイルをコピーしたフロッピーディスク(1枚:1.44MB)


si3112.cat
SI3112.inf
Si3112.sys
SiiSupp.vxd
SiiSupp.cpl
SIWinAcc.sys
TxtSetup.oem

エクスプローラで[すべてのファイルとフォルダを表示する]を設定してからコピーしてください。

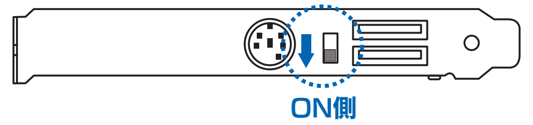
※エクスプローラの[ツール]メニュー → [フォルダオプション] → [表示]メニュー内の[ファイルとフォルダの表示]で設定できます。

**1　インストール前の設定**

接続したHDC-UXシリーズにOSをインストールする前に、本製品の[ブートON/OFFスイッチ]をON(有効)にする必要があります。

❶ **パソコン(およびHDC-UXシリーズ)の電源を切ります。**

❷ **本製品の[ブートON/OFFスイッチ]をON(下側)にします。**



**以上で本製品の設定は終了です。**
**次にHDC-UXシリーズにOSをインストールします。**
**右へお進みください。**

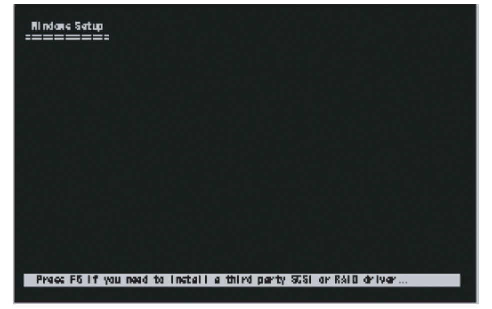
**2　OSと本製品のドライバのインストール**

❶ **本製品にHDC-UXシリーズを接続後、パソコンを起動します。**

❷ **WindowsシステムCD-ROMをCD-ROMドライブに入れ、Windows XPのインストールを開始します。**
※方法については、Windowsの取扱説明書を参照してください。

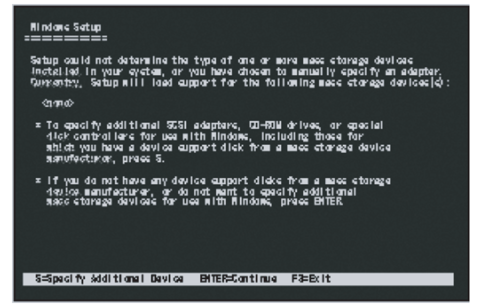
❸ **以下の画面が表示されましたら、[F6]キーを押します。**

下記の画面は数秒間だけ表示されますので、この画面が表示されている間に[F6]キーを押します。[F6]キーを押しても、特に画面上の変化はありません。しばらくすると、手順❹の画面になります。



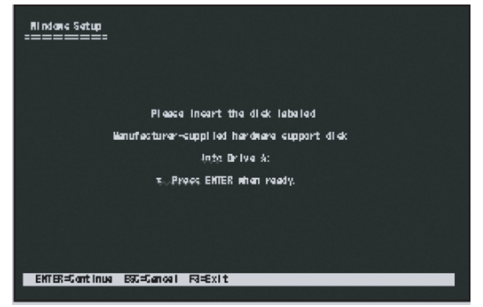
```
Windows Setup
=========

Press F6 if you need to install a third party SCSI or RAID driver...
```

❹ **しばらくするとすると、下記の画面が表示されます。本製品のドライバソフトを読込ませるために、[S]キーを押します。** (S=Specify Additional Device)



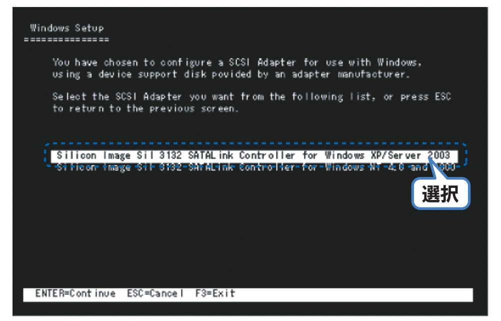
```
Windows Setup
=========

Setup could not determine the type of one or more mass storage devices
installed in your system, or you have chosen to manually specify an adapter.
Currently, Setup will load support for the following mass storage device(s):

  <none>

 * To specify additional SCSI adapters, CD-ROM drives, or special
   disk controllers for use with Windows, including those for
   which you have a device support disk from a mass storage device
   manufacturer, press S.

 * If you do not have any device support disks from a mass storage
   device manufacturer, or do not want to specify additional
   mass storage devices for use with Windows, press ENTER.

S=Specify Additional Device   ENTER=Continue   F3=Exit
```

❺ **下記の画面が表示されますので、サポートソフトをコピーしたフロッピーディスクをセット後、[Enter]キーを押します。**



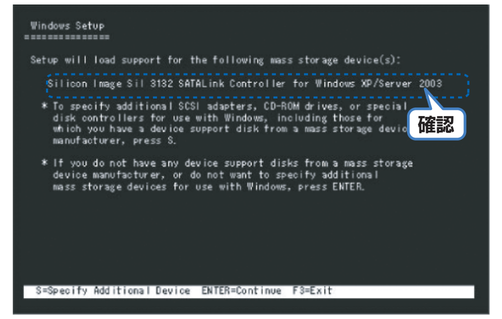
```
Windows Setup
=========

              Please insert the disk labeled

       Manufacturer-supplied hardware support disk

                     into Drive A:

                * Press ENTER when ready.

ENTER=Continue   ESC=Cancel   F3=Exit
```

❻ **以下の画面が表示されます。以下を選択して[Enter]キーを押します。**
Silicon Image Sil 3132 SATALink Controller for Windows XP/Server 2003



```
Windows Setup
===============

    You have chosen to configure a SCSI Adapter for use with Windows,
    using a device support disk povided by an adapter manufacturer.

    Select the SCSI Adapter you want from the following list, or press ESC
    to return to the previous screen.

      Silicon Image Sil 3132 SATALink Controller for Windows XP/Server 2003
      Silicon Image Sil 3132 SATALink Controller for Windows NT 4.0 and 2000

  ENTER=Continue   ESC=Cancel   F3=Exit
```

❼ **選択されたドライバの名称が表示されますので、間違いがないことを確認し、[Enter]キーを押します。**



```
Windows Setup
===============

 Setup will load support for the following mass storage device(s):

   Silicon Image Sil 3132 SATALink Controller for Windows XP/Server 2003

   * To specify additional SCSI adapters, CD-ROM drives, or special
     disk controllers for use with Windows, including those for
     which you have a device support disk from a mass storage devic
     manufacturer, press S.

   * If you do not have any device support disks from a mass storage
     device manufacturer, or do not want to specify additional
     mass storage devices for use with Windows, press ENTER.

 S=Specify Additional Device   ENTER=Continue   F3=Exit
```

**後は画面の指示に従って進めてください。**

**以上でインストールは終了です。**
**セットしたフロッピーディスクを取り出します。**
**OSが正常に起動できることをご確認ください。**

**注意** ●起動させるには、本製品の[ブートON/OFFスイッチ]のON設定、および、HDC-UXシリーズへのOSインストール以外に、パソコン側のBIOS設定で起動優先設定の変更が必要な場合があります。
詳細については、パソコンメーカーにご確認ください。

## インストールしたサポートソフトを削除する場合

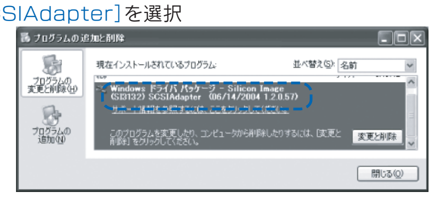
インストールした「サポートソフト」の削除方法について説明します。

❶ 本製品に接続されている全ての弊社HDC-UXシリーズを取り外します。
⇒取り外し方については、左の【本製品からHDC-UXシリーズを取り外す場合】を参照して ください。

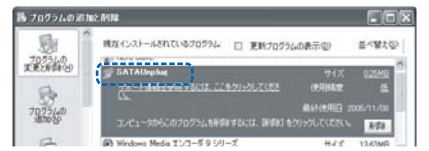
❷ [スタート](→[設定])→[コントロールパネル]を開き、[プログラムの追加と削除](または[アプリケーションの追加と削除])を開きます。

❸ 一覧から削除するソフトウェアを選択後、[変更と削除](または[変更/削除]、[削除])ボタンをクリックします。

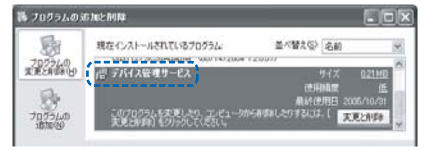
○ドライバソフトを削除する場合
[Windows ドライバ パッケージ - Silicon Image (Sil3132) SCSIAdapter]を選択


プログラムの追加と削除
現在インストールされているプログラム:
Windows ドライバ パッケージ - Silicon Image (SI3132) SCSIAdapter (06/14/2004 1.2.0.57)
このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには、[変更と削除] をクリックしてください。

○「デバイスアンプラグユーティリティ」を削除する場合
[SATAUnplug]を選択


プログラムの追加と削除
現在インストールされているプログラム:
SATAUnplug
サイズ 0.25MB
使用頻度 低
最終使用日 2005/11/08
コンピュータからこのプログラムを削除するには、[削除] をクリックしてください。

○「デバイス管理サービス」を削除する場合
[デバイス管理サービス]を選択


プログラムの追加と削除
現在インストールされているプログラム:
デバイス管理サービス
サイズ 0.21MB
使用頻度 低
最終使用日 2005/10/31
このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには、[変更と削除] をクリックしてください。

後は画面の指示に従ってください。
以上で、インストールしたサポートソフトの削除は終了です。

古紙パルプ配合率100%再生紙を使用
PRINTED WITH SOY INK
大豆インキを使用しています

Copyright (C) 2006 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.